

性的マイノリティが直面する社会の課題

～「家族と性と多様性にかんする全国アンケート」結果～

1. 開催趣旨

2023 年に「性的指向と性自認の人口学の構築－全国無作為抽出調査の実施」研究チームによる全国 18,000 人を対象とした「家族の性と多様性にかんする全国アンケート」が実施されました（有効回答数 5,339 人）。この調査は、多様な性的指向や性自認のあり方、交際や結婚経験などが、人々の心身の健康、経済状況、居住地の移動経験や希望、子どもを持つ経験や希望、親との関係などの生活実態や意識と、どのように関連しているのかを明らかにすることを目的に実施されました。

この調査研究にかかわっておられる釜野さおりさんから、レズビアン・ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダー、アセクシュアル（LGBTQA）を含む性的マイノリティが日本社会で直面する課題について、調査の意義も含めて結果を報告していただきます。

すぐ近くにいる子ども・おとなが社会で直面していることや感じていることを知り、保育・教育にとって大切にしたいことを考えます。

2. 主 催 公益社団法人滋賀県人権教育研究会

3. 共 催 滋賀県人権教育近江八幡研究会

4. 日 時 2025 年 8 月 1 日（金）13:30～16:10（受付：13:00）

5. 会 場 男女共同参画センターG-NET しが 視聴覚室

近江八幡市鷹飼町 80-4 連絡先：0748-37-3751

6. 日 程 13:30～13:40 開会あいさつ・開催趣旨

13:40～15:10 講演

早稲田大学社会科学総合学術院・SOGI 調査研究所

釜野 さおり さん

15:20～16:00 質疑応答・意見交流

16:00～16:10 閉会行事

16:10～16:40 アフターミーティング（もう少し話したい希望者で♪）

滋人教 夏期セミナーⅢ 8 月 1 日（金） 参加申込書

申し込みは、右の QR コード、この用紙を FAX、メール送信のいずれかの方法で 7 月 28 日（月）までをお願いします。

FAX:077-525-5097 メール:sijinkyo@mx.biwa.ne.jp



所属 _____ お名前 _____